

# 令和7年度第1回社会教育委員会・公民館運営審議会 次第

日時：令和7年6月5日（木曜日）

午後3時から午後5時まで

会場：中央公民館4階 大ホール

## 1 あいさつ

## 2 委嘱状交付

## 3 新任委員等の自己紹介

## 4 議題

(1) 令和7年度長岡市社会教育の基本方針及び各担当課の事業紹介（資料1～3）

(2) 令和7年度長岡市社会教育委員の活動及び自主研修の進め方

① 県社会教育研究大会と自主研修について（資料4）

② WGのこれまでの報告と今後の取り組みについて（資料5）

## 5 特別講座

「長岡市における SNS を活用した情報発信について」

説明：長岡市広報・魅力発信課 課長補佐 清水 俊

## 6 その他

### <配布資料>

#### 委員名簿

資料1 「令和7年度 長岡市社会教育の基本方針」

資料2 「■令和7年度 長岡市社会教育の基本方針に基づく社会教育事業」

資料3-1 「令和7年度 社会教育委員が参加・参画できる事業、イベント一覧」

資料3-2 「長岡市社会教育委員 事業等参加メモ」

資料4 「令和7年度 長岡市社会教育委員会 研修計画(案)」

資料5-1 「【報告】WGで検討した「社会教育委員としての活動(案)」」

資料5-2 QRコードリーフレット (案)

資料5-3 「令和7年度第1回社会教育委員会ワーキンググループ (WG) 議事録」

資料5-4 「令和7年度 第2回社会教育委員会ワーキンググループ (WG) 議事録」

・・・基本方針・・・  
市民の意欲を引き出す多彩なまなびの場づくり、  
まなびを地域に活かす人づくりの推進

< 重点施策 >

**1 市民の自主的な学習活動の支援**

- ①人材バンク「まちの先生」や、生涯学習ガイドブックを通じたまなびの情報提供 →文化振興課生涯学習担当
- ②課題解決に向けた図書館資料及びサービスの充実と利便性の向上 →中央図書館
- ③博物館の資料収集と情報発信 →科学博物館

**2 多彩なまなびの提供と人材育成**

- ①多様化する市民のまなびのニーズやステージに応じ、高等教育機関や企業などと協働した、既存の生涯学習や社会教育の枠にとらわれない各種講座の充実 →まちなかキャンパス長岡
- ②学んだ成果を地域に還元できる人材の育成 →まちなかキャンパス長岡、中央公民館

**3 世代を超えた交流と、市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進**

- ①コミュニティ活動推進組織の活性化の支援
  - ②地域コミュニティ活動の推進
  - ③地域における交流・活動拠点施設の整備
- } 市民協働課コミュニティ推進係

**4 家庭や地域の青少年育成機能の強化と、青少年が自ら主体的に行動できる力の育成**

交流・体験学習活動や地域における青少年育成活動の推進及び人材育成の充実 →子ども政策課

**5 文化・芸術を市民の身近なものにするための文化振興と、文化財保護の推進**

- ①市民の主体的・創造的な文化活動への支援 →文化振興課
  - ②文化財の保護・活用と民俗芸能の伝承
  - ③埋蔵文化財発掘資料の整理と活用
  - ④様々な芸術文化に触れる機会の提供など魅力ある美術館活動の推進
  - ⑤歴史資料の保存と活用・普及活動の推進
  - ⑥馬高・三十稲場遺跡、八幡林官衙遺跡、荒屋遺跡の整備と活用 →科学博物館
- } 科学博物館
- } 中央図書館

**6 市民が自らスポーツを楽しみ、健康で生きがいを感じるまちづくりの推進**

- ①学校体育と地域スポーツ活動の連携、中学校部活動の地域移行を契機としたジュニアスポーツ活動環境の整備
  - ②興味・関心に応じたスポーツ参加機会の充実
  - ③ジュニア選手の育成・強化と継続したトップ選手の育成・強化の推進
  - ④コミュニティスポーツ推進組織の活動支援
  - ⑤大規模大会の開催やプロスポーツの観戦機会の拡大
- } スポーツ振興課

**7 人権・同和問題の市民意識啓発**

人権の尊重や同和問題など啓発活動の推進（社会同和教育研修会など学習機会の提供等）

→人権・男女共同参画課、中央公民館

# 令和7年度 長岡市社会教育の基本方針に基づく社会教育事業

資料2

## 1 市民の自主的な学習活動の支援

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①人材バンク「まちの先生」や、生涯学習ガイドブックを通じたまなびの情報提供	人材バンク「まちの先生」	文化振興課	市民の学びのニーズに応え、多彩な学びを実現することを目的として、自分の知識、経験を教えたい、役立てたいというまなびの意欲にあふれる人材を講師として登録し(141人登録※R7.5.27現在)、市HPで紹介するもの。	
	生涯学習ガイドブック	文化振興課	市内で様々な分野において自主的に活動する、587団体・サークル(※R7.5.27現在)を市HPで紹介するもの。新しく何かに挑戦したい方や仲間づくりをしたい方等の問合せに答えている。	
②課題解決に向けた図書館資料及びサービスの充実と利便性の向上	レファレンス(調査相談)支援	中央図書館	<p>■目的 市民の調べものに必要な図書を探す調査支援の充実を図る。</p> <p>■内容 図書館の本やデータベースを使って、調査研究に必要な本や文献を案内する。サービスについて図書館の広報誌やフェイスブックで紹介するほか、調べ方案内(パスファインダー)を提供。</p>	
	取次所(利便性の向上)	中央図書館	<p>■目的 市民の利便性を図る。</p> <p>■内容 図書館から遠い地域8か所に取次所を設置。予約図書の受取や返却図書の預かりを行う。</p>	
③博物館の資料収集と情報発信	展示及び普及活動(常設展示)(出版物作成)特別・企画展示	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて各種普及活動を実施し、市民が自然・歴史・文化に触れる機会を提供する。</li> <li>HPやSNS、出版物(博物館報、研究報告)を通じて、博物館活動を広く周知する。</li> <li>常設展示や企画展により、新規収蔵資料や博物館の研究成果の公開、時節にあった話題の展示による情報発信を行う。常設展示では豊富な資料で長岡の自然と歴史を紹介し、市民の地域の自然と歴史への興味関心を高める。</li> </ul>	

## 2 多彩なまなびの提供と人材育成

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の実績・取組状況・効果及び年度末までの予定	
①多様化する市民のまなびのニーズやステージに応じ、高等教育機関や企業などと協働した、既存の生涯学習や社会教育の枠にとらわれない各種講座の充実	まちなかキャンパス長岡事業	まちなかキャンパス長岡	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する学びのニーズに対応するため、4大学1高専と市民等の豊かな知的資源を活かした「学びの場」を提供する。</li> <li>・まちなかキャンパス長岡での学びを通して、学んだことを地域や社会に還元する人材の育成を目指す。</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4大学1高専と連携し、まちなかカフェ、まちなか大学、まちなか大学院など、市民の学びのニーズやステージに応じ、ステップアップできる講座を企画・運営している。</li> <li>・講座を実施したいという市民等をサポートし、特色を生かした講座を実施している。</li> </ul>		
②学んだ成果を地域に還元できる人材の育成	地域学びコーディネーター講座	中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターなどで社会教育事業を展開していくため、地域課題に対応した講座の企画・運営を担う人材を育成する講座を開催する。</li> <li>・2年間で4分野(行政、実務、事例、教養)、全24講座(1年間12講座)を実施。「実務」では、受講者が課題解決に向けた講座を企画運営する実践的な「受講者企画講座」を実施する。</li> </ul>		
	まちなかキャンパス長岡事業	まちなかキャンパス長岡	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する学びのニーズに対応するため、4大学1高専と市民等の豊かな知的資源を活かした「学びの場」を提供する。</li> <li>・まちなかキャンパス長岡での学びを通して、学んだことを地域や社会に還元する人材の育成を目指す。</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びを主体的に考える「まちなか大学院」では、ディレクターの指導のもと、テーマについて各自が課題をみつけ、個別研究を行い、発表する。その学びの中で仲間をつくり、今後のそれぞれの活動につなげてもらう。</li> </ul>		

### 3 世代を超えた交流と、市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①コミュニティ活動推進組織の活性化と体制づくりの支援	コミュニティセンター職員研修の実施	市民協働課	地域づくりのために、コミュニティセンター職員の意識啓発や研修会の開催及び案内を行う。	
②地域コミュニティ活動の推進	①コミュニティ活動推進事業補助金の交付 ②地域課題解決支援補助金の交付	市民協働課	①地域活動を推進するため、各地区コミュニティ推進組織に対して活動補助金を交付する。 ②地域の課題解決及びコミュニティ力の強化を図るため、コミュニティ推進組織に対して、活動補助金を交付する。	
③地域における交流・活動拠点施設の整備	①コミュニティセンター整備 ②町内公民館建設等補助	市民協働課	①コミュニティセンターの改修・改築を計画的に進める。 ②町内公民館の建設・改修に係る費用の一部を補助する。	

### 4 家庭や地域の青少年育成機能の強化と、青少年が自ら主体的に行動できる力の育成

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
交流・体験学習活動や地域における青少年育成活動の推進及び人材育成の充実	放課後の居場所づくり	子ども政策課	地域の協力により、放課後の児童の安心・安全な居場所を提供するとともに、多様な交流・体験活動の場を提供する。	
	子ども会等リーダー養成・地域活動推進事業	子ども政策課	・地域間・世代間交流を通して、小・中学生・高校生等のリーダーを養成する。また、地区子ども会行事へのリーダーを派遣し、地域活動を活発化する。	

5 文化・芸術を市民の身近なものにするための文化振興と、文化財保護の推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度 of 取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①市民の主体的・創造的な文化活動への支援	市美術展覧会	文化振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真)の公募展</li> <li>・創作活動の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及に寄与する。</li> </ul>	
	「市民音楽祭」開催支援	文化振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加型の音楽祭を開催することにより、市民の音楽文化活動の普及振興を図る。</li> <li>・本市は補助金による財政的支援を行う。</li> </ul>	
②文化財の保護・活用と民俗芸能の伝承	郷土民俗芸能公演会	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土民俗芸能公演会を開催し、民俗芸能の魅力や文化を後世に伝えることの大切さを発信する。</li> </ul>	
	文化財保護事業	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財の保存管理、修復等についての指導、助言等</li> <li>・文化財等の顕彰説明板、標柱の整備</li> <li>・指定等候補文化財の調査研究</li> </ul>	
③埋蔵文化財発掘資料の整理と活用	遺跡発掘調査	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発予定地における埋蔵文化財を保護するために実施した遺跡調査の出土遺物や記録類の整理、保存管理を行う。調査成果は博物館等の展示等に活用する。</li> </ul>	
④様々な芸術文化に触れる機会の提供など魅力ある美術館活動の推進	栃尾美術館展覧会事業及び普及事業	中央図書館	<p>■目的 展覧会での美術鑑賞や講座等での創作体験を通じて、市民が美術と触れ合う機会を提供する。</p> <p>①展覧会事業 「館所蔵品展」(4/1-4/13、4/29-6/1、6/10-7/6、3/18-3/29) 「言霊の墨 金澤翔子の世界展」(7/25-9/7) 「写真展 138億光年 宇宙の旅」(9/20-11/24) 「第19回ながおかのこども作品展」(12/6~2/15)</p> <p>②普及事業:夏休みこども造形講座7・8月、ほか随時ワークショップ・講座等を開催</p>	

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
⑤歴史資料の保存と活用・普及活動の推進	古文書解読講座	中央図書館	<p>■目的 歴史文書館が所有する郷土資料を活用し、郷土長岡の歴史の魅力を知り、読み解く力を育てる。</p> <p>■内容 歴史文書館の所蔵資料等をテキストにして、郷土長岡の江戸時代のすがたを古文書に書かれた文字を解読することで読み解く「古文書のいろは」(初心者向け)、「古文書に見る長岡のすがた」(経験者向け)を開催する。</p>	
	長岡市史双書を読む会	中央図書館	<p>■目的 歴史文書館が編集した刊行物を活用し、郷土長岡の歴史を理解し、長岡の未来を創造する活力を醸成する。</p> <p>■内容 長岡市史双書No.63『蔵王権現領安禅寺御用記(8)日並記・日記・諸掛合留(文化12年)・諸願書留』をテキストにして、江戸時代の長岡の魅力を探る。</p>	
⑥馬高・三十稲場遺跡、八幡林官衙遺跡、荒屋遺跡の整備と活用	国指定史跡の整備と活用	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の保存管理</li> <li>・史跡公園等の整備を行い、市民が文化財や地域の歴史を学ぶ機会を提供する。</li> </ul>	

## 6 市民が自らスポーツを楽しみ、健康で生きがいを感じるまちづくりの推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①学校体育と地域スポーツ活動の連携	こどもスポーツチャレンジ(旧 夢づくりスポーツ)	スポーツ振興課	市内小・中学生を対象に「熱中！感動！夢づくり教育」の一環として、長岡市スポーツ協会及び競技団体と連携し、競技力の向上やスポーツへの興味・関心をさらに高めるプログラムを提供	
②興味・関心に応じたスポーツ参加機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ・レクリエーション教室の開催</li> <li>・ユニバーサルスポーツ活動の推進</li> <li>・ささえるスポーツ体験活動</li> </ul>	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の興味・関心に応じた運動機会を提供するため、市スポーツ協会が公共施設等を活用して、スポーツ・レクリエーション教室、エアロビ等のフィットネス教室を開催</li> <li>・ユニバーサルスポーツの認知度向上と理解促進を目的として、車いすバスケ・ブラインドサッカーの体験授業やユニバーサルスポーツ体験会などを実施</li> <li>・将来の地域スポーツを支える担い手を発掘・育成していくため、中学生～大学生を対象に、スポーツイベントを運営スタッフとして体験する機会等を提供</li> </ul>	

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
③ジュニア選手の育成・強化と継続したトップ選手の育成・強化の推進	指定種目強化事業	スポーツ振興課	小学生から高校生間までのジュニア層の発掘、育成、強化システムを構築し、選手の競技力向上を図るため、練習会、合宿・合同練習会、研修会を開催(スポーツ振興課委託業務)	
④コミュニティスポーツ推進組織の活動支援	コミュニティスポーツ活動推進事業	スポーツ振興課	地域住民の自主的なスポーツ活動を推進するため、コミュニティスポーツ推進組織の活動に対して補助金を交付	
⑤大規模大会の開催やプロスポーツの観戦機会の拡大	・全国大会等大規模大会開催補助事業	スポーツ振興課	・観るスポーツを推進するため、全国大会等の開催を支援	

## 7 人権・同和問題の市民意識啓発

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①人権の尊重や同和問題など啓発活動の推進(社会同和教育研修会など学習機会の提供等)	人権教育、同和教育研修会	中央公民館	差別や偏見のない明るい社会づくりを目的に、人権・同和問題を正しく理解し、市民への啓発を進めるため、研修会を実施。	
	人権啓発の推進	人権・男女共同参画課	人権を尊重し大切にする心を持ち、人権問題を自分自身の問題としてとらえられるよう、啓発活動を実施	



## 令和7年度 社会教育委員が参加・参画できる事業、イベント一覧

資料3-1

No.	種別	担当課	日時	事業名称	内容	参加要件	備考
1	参加	中央公民館	5月～10月	地域学びコーディネーター講座	地域課題に対応した講座作りができた人材を育成する講座	既に受講決定された者	別添「令和7年度学習計画」のとおり見学のみ可
2	参加	中央公民館	7/5	人権教育、同和教育研修会	人権、同和に関するDVD上映と講演会	要申込	申込×切 6/27
3	参画	中央公民館	10/11～13 11/8～9	中央公民館作品展	中央公民館で活動している団体が出展する作品展・体験コーナー	お手伝い募集中 来場だけでも可	入場料無料
4	参画	文化振興課	いつでも	人材バンク「まちの先生」	特技や知識を持つ人を「まちの先生」として登録し、市民に紹介する	申込～審査あり	
5	参画	文化振興課	いつでも	生涯学習ガイドブック	市内で活動している団体・サークルをHPで紹介する	要申込	
6	参加	文化振興課	6/12～ 6/15	市民写生会 作品展	市民から参加を募った写生会（5/18実施）で制作した絵画の展示会（会場：アオーレ長岡交流ホールB・C）	特になし（入場無料）	成人のほか中学生も参加しており、多くの方から鑑賞してもらいたい
7	参加	文化振興課	9/9～9/15	長岡市美術協会展	美術協会会員（日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真の6部門）の作品を展示する。（会場：長岡市美術センター）	特になし（入場無料）	美術協会のメイン事業のひとつ。約120点の協会の力作が揃うので、日頃の活動の成果を身近に感じてもらいたい。

## 令和7年度 社会教育委員が参加・参画できる事業、イベント一覧

No.	種別	担当課	日時	事業名称	内容	参加要件	備考
8	参加	文化振興課	10/31～ 11/5	長岡市美術展覧会（市展）	日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真の6部門の作品を公募し入選作品を展示する。（会場：アオーレ長岡アリーナ）	特になし（入場無料）	昭和35年から続く美術の一大イベントで、出品者にとっては生涯学習の実践の場でもあるが、近年、来場者が減少傾向にあるので広くPRしていただきたい
9	参加	文化振興課	11/9	市民音楽祭	市民参加型の音楽活動の発表会。（会場：長岡リリックホール）	特になし（入場料500円）	毎年テーマを決めて実施している。今年のテーマは邦楽
10	参加	文化振興課	8/24	Nagaoka Summer Music Fes.	クラシック音楽をより身近に感じ、親子で楽しめる音楽祭（会場：長岡リリックホール）	特になし	一部イベント大人のみ入場料有り（500円、1,000円）
11	参画	文化振興課	8/24	Nagaoka Summer Music Fes.	※上記の当日運営スタッフ	申込～審査あり	申込期間6月上旬～8月上旬
12	参加	スポーツ振興課	7/26	ながおかスポーツ・レクリエーションフェスタ	様々なスポーツ・レクリエーションができる体験イベント	どなたでも参加可能	参加無料
13	参加	スポーツ振興課	7/25～8/23 (予定)	eスポーツ体験・展示ブース	eスポーツが無料で体験できるコーナーとeスポーツに関する展示パネルの設置	どなたでも参加可能	参加無料

## 令和7年度 社会教育委員が参加・参画できる事業、イベント一覧

No.	種別	担当課	日時	事業名称	内容	参加要件	備考
14	参加	まちなか キャンパス 長岡	R7.4～R8.3	まちなかキャンパス長岡運営協議会主催講座	4大学1高専と市、市民で構成するまちなかキャンパス長岡運営協議会が企画する各種講座 ・まちなかカフェ(単発講座) ・まちなか大学(5回連続) ・まちなか大学院(10回連続)	要申込	【参考掲載】 別添「令和7年度講座一覧」のとおり
15	参加	人権・男女 共同参画課	7/12	性的マイノリティ理解促進講演会	多様な性について正しい理解や認識を深めてもらうことを目的とした講演会	特になし	申込期間6～7月頃
16	参加	人権・男女 共同参画課	12/6	人権講演会	障害者差別をテーマとし、人権尊重思想や人権問題に対する正しい認識を広めることを目的とした講演会	特になし	申込期間11月頃
17	参加	科学博物館	通年	各種企画展、イベント	4つの企画展と各種イベント	一部要申込	別添「イベントガイド」のとおり
18	参加	市民協働課	9/23 10:00～ 15:00	市民活動フェスタ	市民活動団体が日ごろの活動をPRし、市民との出会いと交流の場を作る市民活動団体の文化祭	なし	
19	参加	市民協働課	7/下旬から 8/下旬	越後長岡シールラリーの旅	まちの駅を知って訪れてもらうためのシールラリー	なし	シールを集めて応募すると抽選でまちの駅おすすめの名産品をプレゼント
20	参加	市民協働課	7/21	一般向け講演会 みんなの暮らし編集部	市民活動に触れてもらうため、毎年異なるテーマを設定し、ゲストを迎えて講演会を実施する	申込必要	NPO法人への委託事業

## 長岡市社会教育委員 事業等参加メモ

氏名 \_\_\_\_\_

(1. とても満足 2. 満足 3. 少し不満 4. 不満)

参加した事業・イベント名	参加者としての満足度はどうでしたか	意見・感想
	1・2・3・4	
	1・2・3・4	
	1・2・3・4	
	1・2・3・4	
	1・2・3・4	

## 第4期地域学びコーディネーター講座 1年次【基礎講座】学習計画

令和7年4月1日現在

回	月	日	曜日	時間	会場	当番班	分野	内容	講師等	目的
1	5	15	木	9:30～11:30	大ホール		行政①	・入講式 ・地域学びコーディネーターの役割 ・コミュニティとは・コミセンの課題 (協働条例 公民館からコミセンへ移行の経緯)	・中央公民館 ・市民協働課	・地域学びの趣旨について知ってもらう。 ・コミセンにまつわる長岡市の方針について知ってもらう。 ・自己紹介
2	5	29	木	9:30～11:30	大ホール		教養②	インターネットに潜む人権問題	インターネット利用アドバイザー 大久保 真紀	人権問題、特に「インターネットでの差別」に焦点を当てて、その原因と対策を学ぶ。
3	6	12	木	9:30発 9:45～11:15 11:30着	四郎丸 コミセン	1班	事例①	コミセン視察・地域学びコーディネーターとの情報交換	四郎丸コミセン	コミセンの実情等について、主事や運営協議会スタッフの実体験等を交えながら学ぶ。
4	6	26	木	9:30～11:30	大ホール	2班	教養①	リーダー論	(有)マックス・ゼン パフォー マンスコンサルタンツ 代表 取締役 丸山 結香	地域で活躍するうえで必要なリーダーとしての心構えを学ぶとともに、地域活動に対する意欲向上を図る。
5	7	10	木	9:30～11:30	大ホール	3班	教養③	長岡空襲80年平和関連事業 「長岡空襲を学ぶ」	・長岡戦災資料館長 ・長岡空襲 語り部	昭和20年8月1日の長岡空襲から80年の節目を迎え、戦災の歴史を体験談を交えながら学ぶ。 ・長岡空襲を学ぶ ・長岡戦災資料館について ・語り部のお話
6	7	24	木	9:30発 10:00～12:00 (昼食～13:00) 13:30着	(仮) 小千谷市 ホントカ。	4班	事例②	施設見学 ※施設の都合により、見学先は変更になる場合があります。	(仮)小千谷市 ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。	地域拠点の先進地を視察することで、地域づくりの新たな知見、発想のヒントを得る
7	8	7	木	9:30～11:30	大ホール	5班	行政②	「障害を知ろう」 ～障害の理解と共生社会に向けた取り組みについて～	福祉課	障害についての基礎知識を正しく理解し、地域における共生社会の構築に向けた取り組みを学ぶ。
8	8	21	木	9:30～11:30	大ホール	6班	教養④	ゲートキーパー(命の門番)「自殺者を無くす地域づくり」 *初めに長岡市の自殺者にかかわる現状紹介あり(福祉保健部 健康増進課)	オフィス・エヌ 南雲 陽子	自殺(うつ)に対する正しい知識を得るとともに、全国でも自殺率の高い新潟県及び長岡市における現状と対策を学び、地域支援に活かせる方策を学ぶ。
9	9	4	木	9:30～11:30	大ホール	1班	教養⑤	「ボランティアの輪を広めよう」 ～身近な一芸一技を持った人を探そう～	長岡大学 教授 米山 宗久	地域コミュニティを維持するうえで、地域で活躍してもらえる担い手不足が問題。ボランティア活動の視点から、地域の担い手を探す方法を学ぶ。
10	9	19	金	14:00発 14:30～16:30 17:00着	新町コミ セン分室 蔵王の社	2班	事例③	「蔵王の杜プレーパーク」活動見学	蔵王の杜プレーパーク 代表 星野 洸太	実際に地域が興した生涯学習活動(子どもを核とした地域づくりの在り方)を見学し、その実態を学ぶ。
11	10	2	木	9:30～11:30	大ホール	3班	教養⑥	地域防災 × 多世代交流	チーム中越 代表 佐竹 直子	「多世代交流」をテーマに、地域における防災対策を学ぶ。防災力の強化に活かすだけに留まらず、多様性を活かした地域づくりのヒントも得る。
12	10	23	木	9:30～11:30	大ホール		行政③	・講義「社会教育の現状とこれから」 ・修了式	・長岡市社会教育委員長 ・中央公民館	一年次の締め括り。この講座で得た学びを地域で活かしていくための心構えや方法をお話いただく。 修了証書授与。記念撮影。
計							行政:3 事例:3 教養:6			

※ 講師、講義題及び会場等は、都合により変更となる場合もあります。

## 1 昨年度(令和 6 年度)の取組 振り返り

## 【例年の取組】

「長岡市社会教育の基本方針」＜重点施策＞の取組の見守る

⇒ それぞれの＜重点施策＞を担当する部署から提示された、社会教育委員が参加可能な研修やイベントなどのリストを参考に、1つか2つ参加する。

⇒ ワールドカフェによる上記に参加してみてもの情報交換

## 【自主研修】

- (1) 「長岡市社会教育基本方針」をよりよく見守ることができるようにする  
(7つの重点施策の中から、長岡ならではの重点施策3に焦点を当てて)

## 研修テーマ

市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進の在り方  
～「学び」と活動の好循環を探る～

[参考] 長岡市社会教育の基本方針より

【基本方針】市民の意欲を引き出す多彩な学びの場づくり、学びを地域に活かす人づくりの推進

《重点施策》「3 世代を超えた交流と、市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進」

長岡市では市民協働によるまちづくりを推進するために各地域にコミュニティ組織、コミュニティセンターを整備している。各地域ではこれらを中核として、地域住民の協働による地域の課題解決に向けた取組や地域の活性化のためのイベントなどを推進している。まさにそこでは【基本方針】の「学び」と《重点施策3》の「活動」の『学びと活動の好循環』が展開されている。

しかし、「活動」はとらえやすいが、その「活動」を生み、支え、発展を促す「学び」は捉えにくい。そこで、市民協働による地域づくりに重要な役割を担う「学び」を4つに整理し、その4つの「学びの窓」から各地域で推進されている『学びと活動の好循環』を捉えることにした。

⇒ 中之島コミセン訪問 (中之島地域を楽しむ)

ファシリテーションによる「学び」と活動の好循環の姿の共有

- (2) (自地域や所属団体で)「学びと活動の好循環」のために社会教育委員として何が  
できるかを探り、紹介し合う。

⇒ 小国和紙と地域づくりについて今井千尋氏の実践に学ぶ

⇒ ワールドカフェによるお互いの活動や思いなどの情報交換

☆ 社会教育を楽しむ社会教育委員でありたい

社会教育は楽しいものである。社会教育委員こそが社会教育の楽しさを味わうことを大切にしたい。そのためにお互いのコミュニケーションを大切にしたり、わくわくする体験を盛り込んだりしていきたい。

2 本年度(令和7年度)の計画

【例年の取組】

《継続》

「長岡市社会教育の基本方針」＜重点施策＞の取組の見守る

⇒ それぞれの＜重点施策＞を担当する部署から提示された、社会教育委員が参加可能な研修やイベントなどのリストを参考に、1つか2つ参加する。

【自主研修】

- (1) 「長岡市社会教育基本方針」をよりよく見守ることができるようにする 《継続》  
(7つの重点施策の中から、長岡ならではの重点施策3に焦点を当てて)

研修テーマ

市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進の在り方  
～「学び」と活動の好循環を探る～

⇒ 「越路こころて」訪問 (越路を楽しむ)  
ファシリテーションによる「学び」と活動の好循環の姿の共有

- (2) 県大会発表(10/8) 於)新発田 プレゼンの準備 《新規》

- ① 県大会発表内容検討 (8月下旬)  
② 県大会発表リハーサル(9月下旬)

- (3) 昨年度の取組から見えてきた課題への対応 《発展》

これまで2回開催したWG(ワーキンググループ)での話し合いの概要と取組について紹介します。

問題点

盛況なイベントや研修会がある反面、参加者が少ないものが多く存在する。  
市民は、興味や関心があるもの、ニーズがあるもの、以前参加して満足あるものに積極的に参加するが、そうでないものには参加しないからではないかと推測される。しかし、それだけでなく(それ以前に)市民に情報が十分に届いていないということも原因である。

課題

各社会教育関連事業が市民に周知され、市民が学びの機会を積極的に活用できるようにすること

この課題に対して社会教育委員として関われることはないだろうか。

#### 《市の情報発信の状況》

- 紙ベース、ホームページ、ライン、インスタグラムなどを活用して多くの情報を発信している。しかもタイムリーな情報発信に心がけている。
- △ 各社会教育関連事業を担当する部署が、それぞれが独自に発信しているため、市民が情報を入手するためには、多くを検索しなければならない。そのため市民は自分が主に活用しているツール以外はあまり活用していない状況にある。

#### 《情報を活用する市民の状況》

- △ 年齢層によって活用する情報ツールが異なり、自分が使っているツールの情報以外の情報に接する機会が少ない。(若者：紙ベースを見ない、インスタ中心 高齢者：デジタルを活用しない、紙ベースが中心)
- △ 発信されるイベントや研修の情報は、趣旨や概要にとどまり、参加者の声やメリットの情報が少なく市民の参加に向けて背中を押してくれる情報が少ない

### 当委員会としてできること

#### 配慮事項

- ア 持続可能な取組をめざしたい。
- イ 「デジタル」の言葉にアレルギー反応があったり、恐怖心を抱いたりするなど苦手意識をもっているメンバーが多い？
- ウ 事務局の負担に配慮しなければならない。

### そこで、今あるものを活用、今やっていることで対応していく

- |     |   |            |
|-----|---|------------|
| 取組① | 市でリアルタイムに更新される集約サイトを活用する。市のイベント情報サイト(「学び」の区分を中出したもの)につなげるQRコードを印刷したリーフレットを作成する。       | ⇒ WG       |
| 取組② | 各委員がQRコードのリーフレットをコミセン中心に可能な範囲で配布する(配布先とコミュニケーションをとり、社会教育委員について知っていただく)                | ⇒ 全員       |
| 取組③ | 長岡市社会教育委員会のインスタを開設し、「市の社会教育の基本」の見守りで参加するイベントや講座へのおすすめ情報や参加後の感想を投稿し、情報に触れる市民の背中を後押しする。 | ⇒協力いただける委員 |

#### この取組が充実するための研修

- 研修① 市の情報発信の状況を把握する研修
- 研修② インスタグラム体験の研修 (当委員会のQRコード活用)
- 研修③ QRコード講座(6/5 13:30~14:40) \*総会の前



### 3 今後の予定

時 期	主な内容	デジタル研修
6月5日(木)	第1回社会教育委員会 ・本年度の計画検討	デジタル勉強会
7月2週	第3回WG（案※WGの部で説明） ・社会教育委員のインスタ開設	インスタの開設と投稿の仕方研修（案）WGでなくても希望者は参加できる。この研修後、希望者は投稿することができる。
8月中旬	自主研修会 ・越路ここらて訪問 ・県大会発表内容検討	
9月下旬	第2回社会教育委員会 ・県大会発表リハーサル	インスタの使い方研修
10月8日(水)	県大会発表 於)新発田	
2月中旬	第3回社会教育委員会 ・社会教育関係事業の評価 ・本年度のまとめ	

# 【報告】WGで検討した「社会教育委員としての活動(案)」

## 【前提】自主研修で見えてきた課題

### 課題①

社会教育委員は  
何をすればよい？

#### 活動の2本柱

- (1)市からの諮問への答申、社会教育事業活性化への意見具申
- (2)当委員会の機能や有効性を高めるための自主研修

#### 〔着眼点〕

- ・持続可能な活動であること必須  
(2年任期の入れ替り制/委員個々本業有)
- ・学びを生かした地域づくりの推進

行動する社会教育委員としての実践的アプローチ  
(要考察)→行動の明確化+社会教育活動への貢献



### 課題② 地域の社会教育関連イベント



せっかくやっているのに  
もったいない!!

#### 〔着眼点〕

そもそも、やっていることを知らない  
紙ベースの周知を若い人は見ない

→周知の仕方を工夫



つながる・つなげる  
= ネットワーキング

(社会教育委員が地域とコミュニケーションを取ろう!)



## 【検討案Ⅰ】“QRコード入りリーフレット”の配布活動(全委員)



### 地域のコミセンや公共機関等にリーフレットを置かせてもらう活動

《メリット》①施設側とのコミュニケーション増(含;掲載提案)②市民の閲覧機会底上げ

「長岡市イベント情報集約サイト・学びカテゴリ」  
に導くQRコードを掲載(アクセス先は要検討)

#### ※リーフレット案別紙参照

経費削減を鑑み、簡素な図案・  
A5サイズ・白黒刷りで作成予定

今後  
実施検討

QRコードを名刺・市政だより・リーフレットetcに掲載



## 【検討案Ⅱ】“社会教育委員のくちコミ”の投稿活動(自由参加)



NAGAOKACITY\_OFFICIAL

昨年同様、長岡市関連イベント事業に参加してみて、  
参加した感想やイベントの様子を社会教育委員として、

- ・長岡市実施の「市民投稿企画」に各人が投稿する活動
- ・長岡市社会教育委員のインスタグラムに各人が投稿する活動

《メリット》①委員各人の人間味あふれるコメントや写真の投稿ができる  
②インスタグラム利用によりタイムリーな情報発信が可能



※まずはWGメンバーでアプリの使い方を学び(運用の可否判断も兼ねて)投稿を実施予定

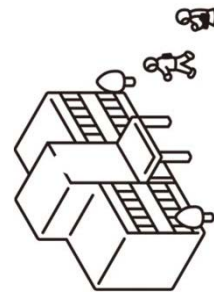
こう き しん さき  
 "好奇心"の先に  
 きつとみつかる!!

み ↓ 見てみない!?! ↓



<https://nagaoka-event.site/>

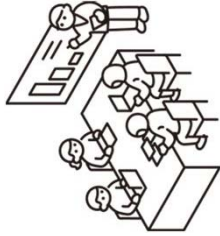
長岡市イベント情報集約サイトで一緒に“学び”を発見♪



地域コミセン活動



スポーツ/レクリエーション



生涯学習/まちキャン



芸術文化活動



博物館/図書館



その他のいろいろ!!



NAGAKACITY\_OFFICIAL



長岡市社会教育委員会

長岡市幸町2-1-1 中央公民館 TEL:0258-32-0437

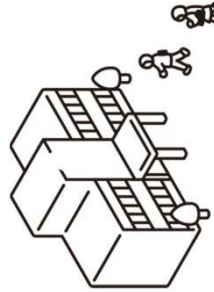
こう き しん さき  
 "好奇心"の先に  
 きつとみつかる!!

み ↓ 見てみない!?! ↓

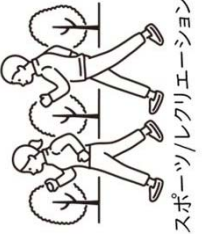


<https://nagaoka-event.site/>

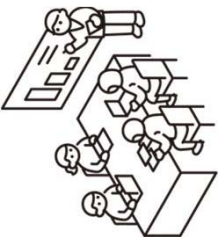
長岡市イベント情報集約サイトで一緒に“学び”を発見♪



地域コミセン活動



スポーツ/レクリエーション



生涯学習/まちキャン



芸術文化活動



博物館/図書館



その他のいろいろ!!



NAGAKACITY\_OFFICIAL



長岡市社会教育委員会

長岡市幸町2-1-1 中央公民館 TEL:0258-32-0437

## 令和7年度第1回社会教育委員会ワーキンググループ(WG)議事録

## 1 日時と会場

令和7年4月21日（月曜日） 午後6時から午後8時まで  
中央公民館 3B教室

## 2 出席者

社会教育委員 8名

大淵委員長（WGリーダー）、山崎副委員長（WG副リーダー）、小方副委員長（書記）、前田副委員長、野田委員、黒崎委員、山田委員、若月委員  
（中央公民館）嶋谷館長、今井補佐、菅係長、池澤主査  
（オブザーバー）見附市社会教育委員会 江田委員

## 3 WGの概要

- ・別紙次第に記載の方法で意見交換を行った
  - ・実施する事業の前提を整理するため、改めて「対象」「目的」について意見交換を行った（※主な意見は、項番4(1)のとおり）
- ・その後、それぞれの意見に関する「課題」を共有し、具体的な事業内容について、さらに意見交換を行った。（※主な意見は、項番4(2)のとおり）
- ・今回のワーキングでは、事業の対象者を絞るような方向には至らず、ユニバーサル的に「広く市民に向けた」ものとし、「社会教育委員の個性（人間味）」も含めた情報発信が候補として見えてきたところで終了となった。
- ・また、実際のHPや情報集約方法に関して、全委員から協力を求めるためにもフォーマットが必要であると考え、第1回社会教育委員会（6月初旬開催予定）の前に第2回のワーキングを開催することに決定（5月19日（月）実施）した。

## 4 主な意見

## (1) 事業の「対象」「目的」に関する意見

## ○対象：若者

- ・これからの似合う若者 20代～40代
- ・総合学習を経験している 40代以下
- ・地域のイベントに参画する経験や、喜びを感じてもらいたい
- ・事業（イベント）を実施している横同士のつながりになるといい
- ・各種イベントとの思いがけない出会いを期待できる
- ・参加したイベントを発信してもらえ

## ○対象：子育て世代

- ・子育てに「孤独」「不安」を感じている、仲間を求めている
- ・子ども連れで出かけられる場所を知りたい
- ・忙しいので、学びを探す時間がない

○対象：高齢者

- ・一人世帯、孤独になりがちな人
- ・デジタルに弱くて学びの情報を探せない人

○その他

- ・「何か学びたい」「何か面白いものはないか」と「何か」を探している人
- ・明確な「学びたいもの」があり、情報を探している人

(2)事業の課題や問題点、気になることなど

○QRコードを読み取れない人もいる

- ・QRコードは高齢者には難しい
- ・QRコードの利用講座も必要かもしれない

○HP、情報集約のプラットホーム

- ・常時更新、新鮮な情報が必要とされる
- ・内容や見た目も大切
- ・「これから実施するイベント情報」なのか、「実施したものを紹介する内容」なのか  
⇒両方を紹介したい。社教委の人間味も添えて。

○その他

- ・社会教育委員として「持続可能な活動」であること、「楽しむこと」が大切
- ・対象を絞るのはどうなのか。いろんな人がいるから、いろんなものに出会える  
自分たちのおすすめを紹介すればいいと思う
- ・イベント情報サイトの閲覧数が少ない、周知が必要

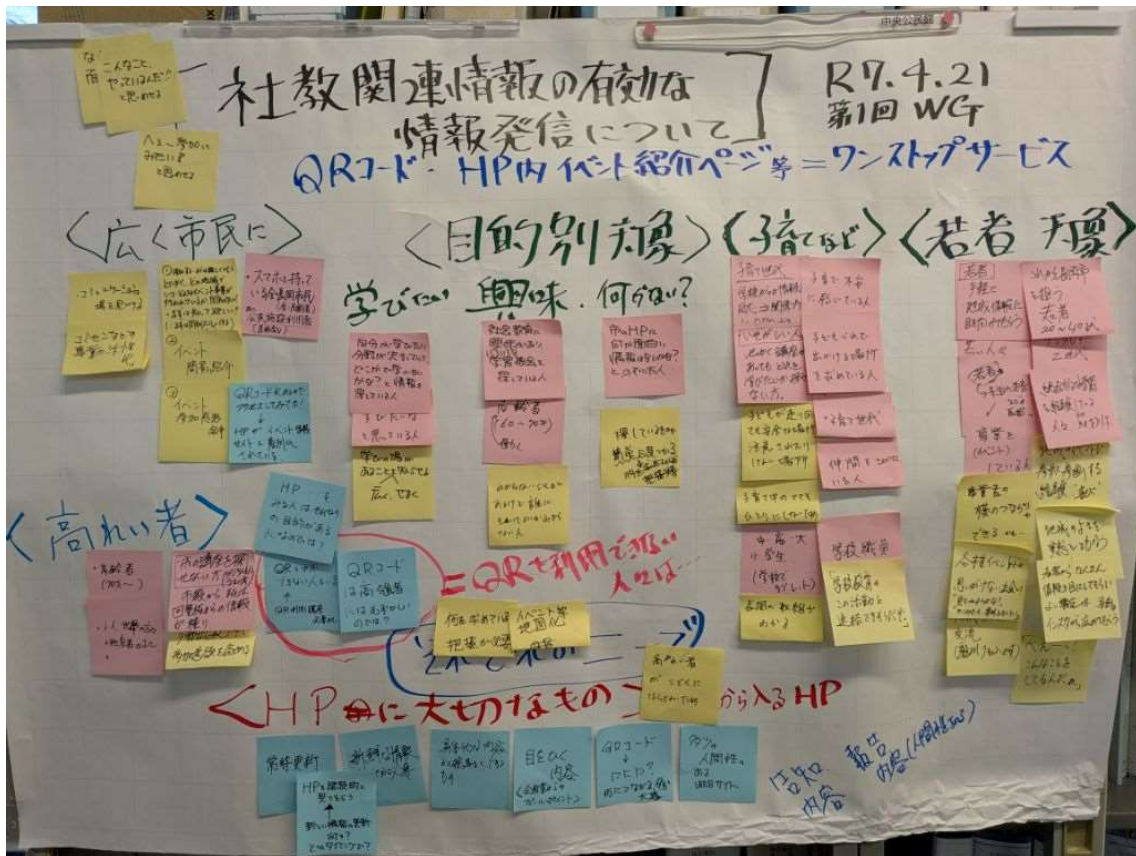
(3) 全体を通しての意見

- ・WGだけで実施するのではなく、全委員に理解してもらい、全委員の協力を得ながら進めていきたい

●今後のスケジュール

時期	イベント	内容
5/19 (月)	WG②	社教委①で他委員に依頼したい内容（フォーマット）を 検討
6月初旬	社教委①	・WG①②の実施報告 ・他委員に活動依頼（WG②で検討） ・デジタル勉強会（市の広報の実態、SNSとは）
8月下旬	社教委自主研修	・HPデザイン概要の検討 ・県大会発表内容検討 ・視察？（越路ていしやば、川口コミセン...）
9月下旬	社教委②	県大会発表リハーサル
10/8 (水)	県大会	発表

【参考】当日の意見とWGの様子



## 令和7年度 第2回社会教育委員会ワーキンググループ(WG)議事録

## 1 日時と会場

令和7年5月19日（月曜日） 午後2時から午後4時まで  
中央公民館 多目的室2

## 2 出席者

社会教育委員 9名

大淵委員長（WGリーダー）、山崎副委員長（WG副リーダー）、小方副委員長、前田副委員長、野田委員、黒崎委員、山田委員、若月委員、小川委員  
（中央公民館）嶋谷館長、今井補佐、菅係長、池澤主査

## 3 WGの概要

- ・前回のふりかえり
- ・長岡市の既存広報（HP、各種 SNS）の紹介
- ・第1回の委員会で依頼したいことを検討

## 4 主な意見

## ●全体的な意見

- ・市のHPやAIを活用した集約サイトがあり、常にリアルタイムで更新されているため、自分たちがイベント情報を網羅的に収集する必要はない
- ・社教委として、持続可能なもの、できるだけ多くの委員の賛同を得て協力してもらえそうな内容であることが大切

## ●社会教育事業の提供について(提案いただいたリーフレットについて)

- ・イベント集約サイトは情報量が非常に多いため「学び」に絞ることはよい
- ・市民が「見る」機会を増やす手伝いもできるし、主催に対しては「掲載する」提案をして集客を期待できる手伝いができるのでよい
- ・リーフレットの設置などを通して、施設や主催者などとコミュニケーションを図れるメリットもある
- ・QRコードを安心して読み取ってもらう工夫が必要  
→QRコードのリンク先URLを表示、問合せ先に中央公民館の名前と連絡先を入れるなど

## ●社会教育委員の口コミについて

- ・社会教育委員の視点をもった情報発信をしたい。これまで候補にしていた市ホームページ（中央公民館のページ）に掲載するとか、市のインスタに掲載される可能性のある、長岡市が実施している「市民投稿企画」を利用してはどうか
- ・インスタは手軽なツール。ただし、対象者が「若者」に限定され、委員自身も使い方を学ぶという課題もある
- ・Facebook（比較的リタイヤ世代が多い）との連携機能で両ツールの同時更新が可能であれば、より対象者を広くできる

## 5 今回のまとめ

### ●リーフレット作成、配布(※全委員を対象)

- ・社会教育事業を届けるツールとして、市のイベント情報サイト(「学び」の区分を抽出したもの)につなげるQRコードを印刷したリーフレットを作成する
- ・コミセンを中心に各委員が可能な範囲で配布する
- ・中央公民館でも各チラシなどに入れる
- ・第1回の委員会で報告するため、若月委員に試作(イメージ)を作成してもらい、作成・配布に関して承認をもらう
- ・第2回の委員会までの完成を目標とする(今後のWGで少しずつブラッシュアップ予定)

### ●社会教育委員のロコミについて(※やれそうな委員への提案)

- ・手軽さ、持続可能性などから判断してインスタの活用を試してみたい
- ・「社会教育委員」のアカウントを作成し、各自が参加したイベントについて投稿、または、イベント主催者の投稿に「いいね」や「コメント」を投稿して、ロコミを発信
- ・ひとまず、運用できるかどうか実践してみる。第3回のWG(7月第2週に開催予定)で、アプリのインストール、使い方を学び、初投稿を目指す

### ※【参考】今後の予定

#### ◆自主研修の内容について(8月下旬予定)

- ①県大会の発表内容を確認
- ②視察研修(候補:越路のここらて、寺泊の波音)

#### ◆第2会の委員会(9月下旬予定)

県大会の発表リハーサル